

魅力ある県立学校づくり推進事業(読書活動)

### ～ 4 Skills[読む・書く・聞く・話す]をみがく～

○集団読書会を実施しました。

9月8日・15日 午後2時45分～3時30分 場所：1・2年各ホーム

木曜日のロング・ホームの時間を利用して、1・2年の各ホームで集団読書会を実施しました。使用テキストは、全国学校図書館協議会発行の集団読書テキストで、奇数ホームが村上春樹『沈黙』、偶数ホームが角田光代『さがしもの』でした。

前もって読んできたこれらのテキストについて、この時間に意見交換をする、という内容で、読書会としては少々簡略化した形で実施しました。簡略化といっても、司会者と記録係を決めておいたので、意見交換はスムーズにできていたようです。

沈 黙

村上春樹



前もって読む時間として、「朝読書」の時間などを利用しました。本校の「朝読書」は、実施開始から今年で15年を数え、「これがないと1日が始まらない」くらいに日常に定着したものになっています。今回の集団読書会では、さまざまな意見を「まとめる」ことよりも、とにかくたくさん「出す」ことで、自分のものとは違う他の人たちの考え方を認識するということを目的に、読書会を行ないました。

夏休み明けで西高祭直後の日程の中での簡略化した形ではありましたが、授業以外でみんなが同一のテキストを読み、それについて意見を交換するという機会はなかなかないためか、かなり熱心な意見交換ができたグループもありました。

今後も機会を捉えて集団読書会などの読書活動を行ない、これを通して思考力やコミュニケーション力を養成し、あわせて読書への意欲と学力の向上に結びつけていきたいものです。



(記録：図書課)